2022年度活動助成　応募について

* 下記の提出書類確認表を確認の上、下記まで郵送してください。
* 助成申請書、及び申請事業予算書の電子ファイルを、CD-R、メール添付等の方法で事務局に送付してください（申請書が手書きの場合は必要ありません）。

申請先

NPO法人瀬戸内オリーブ基金　事務局

〒761-4661　香川県小豆郡土庄町豊島家浦3837-4

E-mail: info@olive-foundation.org

提出書類確認表

* 添付した書類にチェックを入れ、添付できない場合は理由を記入してください。
* 書類の添付がなく、かつ理由が明記されていない場合、審査対象外になる場合があります。
* ご提出いただいた書類、資料は返却できません。ご了承ください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 団体名 |  | ふりがな申請担当者 |  |
| 連絡先 | 電話E-mail |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 書類名 | チェック欄 | 添付できない理由 |
| 提出書類確認表 |  |  |
| 当基金指定の助成申請書（7ページ）（代表者の押印を必ずしてください。） |  |  |
| 当基金指定の申請事業予算書 |  |  |
| 団体の定款、または規約・会則 |  |  |
| 団体の役員名簿 |  |  |
| 団体の概要、活動理念等が分かる資料 |  |  |
| 団体の刊行物（過去1年分） |  |  |
| 活動内容や様子が分かる写真や新聞記事等 |  |  |
| 団体の前年度の事業報告書 |  |  |
| 団体の財務諸表（収支報告書、貸借対照表） |  |  |
| 団体の今年度の事業計画書 |  |  |
| 団体の今年度の収支計画書（活動予算書） |  |  |
| 【環境学習活動以外】活動場所の使用許諾書、承諾書 |  |  |
| 法人履歴事項全部証明書（コピー可）申請日から６ヵ月前までに発行されたもの |  |  |

2022年度　瀬戸内オリーブ基金助成　申請書

NPO法人瀬戸内オリーブ基金

理事長　岩城裕　殿

　NPO法人瀬戸内オリーブ基金の活動助成を下記の通り、申請します。

　提出した情報については、瀬戸内オリーブ基金の運営委員、審査委員への開示及び

　瀬戸内オリーブ基金からの情報発信等に使用することを承諾します。

助成申込者

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 申請日 | （西暦） |  | 年 |  | 月 |  | 日 |
| 団体名 |  |
| 団体住所 | 〒電話：FAX：E-mail：ホームページURL： |
| 団体代表者 | ふりがな |  |
| 役職 |  | 氏名 | 　　印 |

連絡先（当基金からお問合せする際の連絡先と郵送物の送付先）

|  |  |
| --- | --- |
| 連絡先 | 〒電話（携帯可）：FAX：E-mail：ホームページURL： |
| 申請責任者（担当者） | ふりがな |  |
| 役職 |  | 氏名 |  |

申請書は枠内に収まるように具体的、かつ簡潔に記入してください。

1. 申請活動分野

申請する活動分野がどの分野に該当するのか、１つ選んで、レ点をつけてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 活動分野 | 概要 | レ点 |
| 1.瀬戸内の「川と海」のゆたかさを守る活動 | 瀬戸内海の海洋プラごみやマイクロプラスチック問題に対する活動［例］* 海岸漂着ごみを回収し、マイクロプラスチック化を防ぐ活動
* 発生抑制に関する活動
* 海洋プラごみに関する環境学習等
 | □ |
| 2.瀬戸内の「島と森」のゆたかさを守る活動 | 瀬戸内海の自然環境の保護、原状回復、地域の固有植物を保護する活動。［例］* 瀬戸内海の自然環境にふさわしい植生への回復
* 里山、里海の育成
* 地域の緑化活動
* 巨木の保全等
 | □ |
| 3.瀬戸内の環境を守る意識を醸成する活動 | 体験プログラムを含み、地域の環境保全を目的にする瀬戸内海で行われる学習活動で、活動分野の「1」「2」以外の活動。［例］* 瀬戸内海の環境を守るリーダー人材を育成する活動
* 展示会・講演会の開催等
 | □ |

|  |  |
| --- | --- |
| 申請事業名 |  |
| 助成申請額 | 円　　　　　 |
| 事業の概要 |  |
| 事業実施期間 | 年　　　月　　~　　　　　　　年　　　　月 |

1. 団体概要
	1. 申請団体概要

|  |  |
| --- | --- |
| 団体設立日 | （西暦）　　　　　　　年　　　　　月　　　　日 |
| 法人格取得日 | （西暦）　　　　　　　年　　　　　月　　　　日 |
| 団体の目的 |  |
| 団体の事業内容 |  |

* 1. 組織体制

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 2022年度（見込可） | 2021年度実績 |
| 役員数 | 　　人（内有給　　人） | 　　人（内有給　　人） |
| 常勤職員数 | 　　人（内有給　　人） | 　　人（内有給　　人） |
| 非常勤職員数 | 　　人（内有給　　人） | 　　人（内有給　　人） |
| 正会員（個人） | 人 | 人 |
| 正会員（団体） | 団体 | 団体 |
| 協賛会員（個人） | 人 | 人 |
| 協賛会員（団体） | 団体 | 団体 |
| その他協力者 | 　　人 | 　　人 |
| その他協力団体 | 団体 | 団体 |

1. 当基金への申請状況

該当の□にレ点を入れてください。過去に申請、助成実績があっても応募できます。

 □　初めて申請する。

 □　過去に申請したが、助成を受けていない。（申請年度： ）

 □　過去に助成を受けた。（助成年度： ）

1. 事業の目的・成果目標、内容

|  |  |
| --- | --- |
| 申請事業の目的（社会的意義） |  |
| 活動により期待される成果 | 成果目標 |
| 数値目標（植栽面積、人数等の具体的な数値で目標を設定して下さい） |
| 他のNPOや地域への波及効果 |  |
| 活動場所住所（地図、写真を添付してください。） |  |
| 事業の具体的な内容（活動場所の現況・課題、事業実施内容・方法） |  |

1. 助成の必要性

他団体からの支援があっても審査対象としていますのでご記入ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 当基金からの助成が必要な理由 |  |
| 当基金の助成金の使途の予定 |  |
| 寄付、参加費等の自己資金の予定 |  |
| 他の助成団体の支援状況 | 【助成申請中】 |
| 【助成決定】 |

1. 実施体制

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業の実施体制 | 団体名・人数の見込み等 | 役割 |
| 事業を共同で実施する団体 |  |  |
| 行政との連携予定 |  |  |
| 地域との連携予定 |  |  |
| 他の団体との連携予定 |  |  |
| ボランティア募集の予定 |  |  |

1. 広報の予定

植樹場所への基金のプレートの設置を含め、助成事業の告知、広報の予定を記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 媒体名 | 頻度、対象者（人数）等を具体的に記入 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

1. 事業の今後の計画

|  |  |
| --- | --- |
| 申請事業の次年度の計画・展望 |  |
| 申請事業の3年後の計画・展望 |  |
| 活動場所の管理体制・計画（環境学習活動を除く） |  |
| 活動場所の管理資金の予定（環境学習活動を除く） |  |

1. 活動場所の使用許諾

レ点を入れてください。未承諾の場合、助成決定通知書発行前に再確認します。未承諾の場合、助成決定通知書の発行を保留します。

|  |  |
| --- | --- |
| 土地所有者の承諾 | □承諾済み　　□未承諾　　□不要 |
| 承諾不要の理由 |  |

1. 事業実施に際してのリスク、当基金への助成以外に行って欲しい支援

当基金の審査委員会、運営委員会の判断により、事務局や専門家の派遣等を中間支援として、実施する場合があります。

|  |  |
| --- | --- |
| 事業実施に際しての障壁、リスク |  |
| 障壁、リスクの解決方法 |  |
| 当基金に助成以外に行って欲しい支援の有無と内容 | □　有り（下記に記載してください）　　□　無し |

1. 実施スケジュール

別紙可。いつ、どのようなことをして、事業を実施するのかを具体的に記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 年月 | 内容 |
| 2022年月 |  |
| 年月 |  |
| 年月 |  |
| 年月 |  |
| 年月 |  |
| 年月 |  |
| 年月 |  |
| 年月 |  |
| 年月 |  |